

令和4年度 特定健診・特定保健指導の実施状況（速報版）

令和6年1月
健康保険組合連合会
政策部 調査分析グループ

特定健康診査の実施率（1,119組合）は80.3%

特定保健指導実施率（〃）は33.2%

本資料は、「令和4年度 特定健診・特定保健指導の実施状況」（速報版）として、調査対象1,119組合の特定健診・特定保健指導データをもとに、特定健康診査の受診率や特定保健指導の実施率等の基礎数値をとりまとめたものです。

【実施結果のポイント】（*調査対象1,119組合をベースとした集計結果）

1. 特定健康診査の実施率（p.2）
 - ・特定健康診査の対象者数は約983万人、受診者数は約789万人。
 - ・特定健診実施率は80.3%。
 - ・被保険者では90.5%、被扶養者では47.5%。
2. 特定保健指導の実施率（p.3）
 - ・特定保健指導の対象は約144万人、対象者の割合は17.8%。
 - ・特定保健指導の終了者は約48万人、終了者の割合（実施率）は33.2%。
 - ・被保険者では34.1%、被扶養者では18.2%。
3. メタボリックシンドローム該当者・予備群（p.6）
 - ・メタボリックシンドロームの該当者は約120万人、該当者の割合は14.8%。
 - ・メタボリックシンドロームの予備群は約103万人、予備群の割合は12.7%。
4. 薬剤（高血圧症、脂質異常症、糖尿病）を服薬している者（p.7）
 - ・高血圧症の治療に係る薬剤の服薬者は約133万人、該当者の割合は16.5%。
 - ・脂質異常症の治療に係る薬剤の服薬者は約97万人、該当者の割合は12.1%。
 - ・糖尿病の治療に係る薬剤の服薬者は約39万人、該当者の割合は4.9%。

1. 特定健康診査の実施状況

調査対象 1,119 組合における令和 4 年度の特定健康診査の対象者数は約 983 万人、受診者数は約 789 万人で、特定健康診査実施率は 80.3%であった。

被保険者・被扶養者別にみると、被保険者：90.5%、被扶養者：47.5%であった。

(1) 被保険者・被扶養者計

	対象者数	受診者数	実施率	評価対象数
	9,831,338 人	7,889,806 人	80.3%	8,076,160

(2) 被保険者・被扶養者別

	対象者数	受診者数	実施率	評価対象者数
被保険者	7,487,621 人	6,777,421 人	90.5%	6,932,689 人
被扶養者	2,343,717 人	1,112,385 人	47.5%	1,143,471 人

(3) 年齢階層別実施率（合計・被保険者・被扶養者）

	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳
合計	81.5%	82.2%	82.3%	81.6%	79.3%	69.2%	56.7%
被保険者	91.6%	92.1%	92.4%	91.5%	89.7%	80.0%	68.7%
被扶養者	45.5%	48.2%	49.5%	50.1%	48.0%	42.6%	34.7%

(4) 組合形態（単一・総合）別

	対象者数	受診者数	実施率	評価対象者数
単一組合	6,284,858 人	5,093,599 人	81.0%	5,268,184 人
総合組合	3,546,480 人	2,796,207 人	78.8%	2,807,976 人

(5) 組合形態（単一・総合）別 被保険者・被扶養者別

	形態	対象者数	受診者数	実施率	評価対象者数
単一組合	被保険者	4,712,245 人	4,297,715 人	91.2%	4,442,369 人
	被扶養者	1,572,613 人	795,884 人	50.6%	825,815 人
総合組合	被保険者	2,775,376 人	2,479,706 人	89.3%	2,490,320 人
	被扶養者	771,104 人	316,501 人	41.0%	317,656 人

2. 特定保健指導の実施状況

令和4年度(1,119組合)に特定健康診査を受けた者のうち、特定保健指導の対象者になった者¹の割合(特定保健指導対象者数÷評価対象者数²×100)は17.8%で、特定保健指導を終了した者の割合(以下、「実施率」という。)は33.2%であった。

(1) 被保険者・被扶養者計

特定保健指導対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
1,443,048人	17.8%	479,028人	33.2%

(2) 被保険者・被扶養者別

	対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
被保険者	1,357,312人	19.6%	463,390人	34.1%
被扶養者	85,736人	7.5%	15,638人	18.2%

(3) 年齢階層別実施率(合計・被保険者・被扶養者)

	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳
合計	34.9%	34.2%	33.9%	33.7%	29.8%	22.1%	19.9%
被保険者	35.6%	35.0%	34.9%	34.8%	30.9%	22.9%	21.0%
被扶養者	19.5%	19.3%	19.1%	18.4%	15.5%	15.0%	13.0%

(4) 組合形態(単一・総合)別

	対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
単一組合	905,195人	17.2%	380,404人	42.0%
総合組合	537,853人	19.1%	98,624人	18.3%

(5) 組合形態(単一・総合)別 被保険者・被扶養者別

	区分	対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
単一組合	被保険者	845,269人	19.0%	368,316人	43.6%
	被扶養者	59,926人	7.2%	12,088人	20.2%
総合組合	被保険者	512,043人	20.6%	95,074人	18.6%
	被扶養者	25,810人	8.1%	3,550人	13.8%

¹ 評価対象者のうち、保健指導レベルが積極的支援レベル、動機付け支援レベルに該当する者。

² 特定健康診査項目の一部を実施できなかったものの、実施した健康診査の項目から、特定保健指導の対象者か否かを判断できる者に、特定健康診査受診者を加えた者。

3. 特定保健指導レベル別の実施状況

令和4年度（1,119組合）の特定保健指導支援レベル別の実施率は、▽積極的支援レベル：29.9%、▽動機付け支援レベル：37.3%であった。

積極的支援レベル実施率の内訳をみると、①積極的支援：28.4%、②動機付け支援相当：0.7%、③モデル実施：0.7%であった。

被保険者・被扶養者別にみると（p.5）、積極的支援レベルでは、被保険者：30.4%（①積極的支援：28.9%、②動機付け支援相当：0.7%、③モデル実施：0.8%）、被扶養者：14.1%（①積極的支援：13.7%、②動機付け支援相当：0.1%、③モデル実施：0.3%）であった。

また、動機付け支援レベルは、被保険者：39.1%、被扶養者：20.0%であった。

（1）被保険者・被扶養者計

積極的支援レベル	積極的支援レベルの対象者数	802,806 人
	積極的支援レベルの対象者の割合	9.9%
	積極的支援レベルの終了者数	240,063 人
	積極的支援レベルの実施率	29.9%
	うち、積極的支援の終了者数	228,234 人
	うち、積極的支援の実施率	28.4%
	うち、動機付け支援相当の終了者数	5,850 人
	うち、動機付け支援相当の実施率	0.7%
	うち、モデル実施の終了者数	5,979 人
	うち、モデル実施の実施率	0.7%
動機付け支援レベル	動機付け支援レベルの対象者数	640,242 人
	動機付け支援レベルの対象者の割合	7.9%
	動機付け支援の終了者数	238,965 人
	動機付け支援の実施率	37.3%

(2) 被保険者

積極的支援レベル	積極的支援レベルの対象者数	777,597 人
	積極的支援レベルの対象者の割合	11.2%
	積極的支援レベルの終了者数	236,508 人
	積極的支援レベルの実施率	30.4%
	うち、積極的支援の終了者数	224,776 人
	うち、積極的支援の実施率	28.9%
	うち、動機付け支援相当の終了者数	5,825 人
	うち、動機付け支援相当の実施率	0.7%
	うち、モデル実施の終了者数	5,907 人
	うち、モデル実施の実施率	0.8%
動機付け支援レベル	動機付け支援レベルの対象者数	579,715 人
	動機付け支援レベルの対象者の割合	8.4%
	動機付け支援の終了者数	226,882 人
	動機付け支援の実施率	39.1%

(3) 被扶養者

積極的支援レベル	積極的支援レベルの対象者数	25,209 人
	積極的支援レベルの対象者の割合	2.2%
	積極的支援レベルの終了者数	3,555 人
	積極的支援レベルの実施率	14.1%
	うち、積極的支援の終了者数	3,458 人
	うち、積極的支援の実施率	13.7%
	うち、動機付け支援相当の終了者数	25 人
	うち、動機付け支援相当の実施率	0.1%
	うち、モデル実施の終了者数	72 人
	うち、モデル実施の実施率	0.3%
動機付け支援レベル	動機付け支援レベルの対象者数	60,527 人
	動機付け支援レベルの対象者の割合	5.3%
	動機付け支援の終了者数	12,083 人
	動機付け支援の実施率	20.0%

4. メタボリックシンドローム該当者³・予備群⁴の該当数及び割合

令和4年度(1,119組合)のメタボリックシンドローム該当者の割合は14.8%、メタボリックシンドローム予備群の割合は12.7%であった。

(1) 該当者数・予備群該当者数及び割合

	該当者数	割合
メタボリックシンドローム該当者	1,198,093人	14.8%
メタボリックシンドローム予備群	1,026,282人	12.7%

(2) 年齢階層別該当者・予備群該当者割合

①被保険者

	メタボリックシンドローム	
	該当者の割合	予備群の割合
合計	16.5%	14.0%
40-44歳	9.1%	12.8%
45-49歳	12.7%	14.0%
50-54歳	16.6%	14.6%
55-59歳	20.3%	14.5%
60-64歳	23.3%	14.1%
65-69歳	26.2%	14.3%
70-74歳	27.3%	14.1%

②被扶養者

	メタボリックシンドローム	
	該当者の割合	予備群の割合
合計	4.8%	4.6%
40-44歳	1.4%	2.9%
45-49歳	2.4%	3.9%
50-54歳	3.9%	5.0%
55-59歳	5.9%	5.3%
60-64歳	8.0%	5.4%
65-69歳	10.2%	5.7%
70-74歳	13.0%	6.3%

³ 内臓脂肪の蓄積(腹囲測定等)に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、2つ以上に該当する者。

⁴ 内臓脂肪の蓄積(腹囲測定等)に加え、血中脂質、血圧、血糖の基準のうち、1つ該当する者。

6. 薬剤を服用している者の割合

令和4年度（1,119組合）の服薬の状況では、高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は16.5%、脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の割合は12.1%、糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の割合は4.9%であった。

（1）高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者の人数・割合

	該当者数	割合
合計	1,329,874 人	16.5%
被保険者	1,205,256 人	17.4%
被扶養者	124,618 人	10.9%

（2）脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者の人数・割合

	該当者数	割合
合計	973,586 人	12.1%
被保険者	838,811 人	12.1%
被扶養者	134,775 人	11.8%

（3）糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者の人数・割合

	該当者数	割合
合計	394,777 人	4.9%
被保険者	369,838 人	5.3%
被扶養者	24,939 人	2.2%

7. 特定健診レベル判定（保健指導階層化）分布状況（「健康分布図⁵⁾」

(1) 被保険者・被扶養者計

腹囲判定	健診レベル判定区分	該当者数	割合（計 100%）
<肥満> 基準値以上 (39.4%)	①基準範囲内	527,728 人	6.7%
	②保健指導基準値以上 ⁶⁾	794,618 人	10.0%
	③受診勧奨基準値以上 ⁷⁾	625,944 人	7.9%
	④服薬投与	1,172,960 人	14.8%
<非肥満> 基準値未満 (60.6%)	①基準範囲内	2,360,906 人	29.8%
	②保健指導基準値以上	1,147,305 人	14.5%
	③受診勧奨基準値以上	528,728 人	6.7%
	④服薬投与	763,810 人	9.6%

(2) 被保険者

腹囲判定	健診レベル判定区分	該当者数	割合（計 100%）
<肥満> 基準値以上 (42.8%)	①基準範囲内	478,744 人	7.0%
	②保健指導基準値以上	745,057 人	11.0%
	③受診勧奨基準値以上	591,373 人	8.7%
	④服薬投与	1,094,588 人	16.1%
<非肥満> 基準値未満 (57.2%)	①基準範囲内	1,840,327 人	27.0%
	②保健指導基準値以上	975,549 人	14.3%
	③受診勧奨基準値以上	455,731 人	6.7%
	④服薬投与	625,526 人	9.2%

(3) 被扶養者

腹囲判定	健診レベル判定区分	該当者数	割合（計 100%）
<肥満> 基準値以上 (18.9%)	①基準範囲内	48,984 人	4.4%
	②保健指導基準値以上	49,561 人	4.4%
	③受診勧奨基準値以上	34,571 人	3.1%
	④服薬投与	78,372 人	7.0%
<非肥満> 基準値未満 (81.1%)	①基準範囲内	520,579 人	46.7%
	②保健指導基準値以上	171,756 人	15.4%
	③受診勧奨基準値以上	72,997 人	6.6%
	④服薬投与	138,284 人	12.4%

⁵⁾ 保健指導対象者の選定・階層化に必要な健診検査項目（「腹囲」・「血圧」・「脂質」・「血糖」）の判定基準に基づき、該当者の割合を示したもの（端数処理の関係上、必ずしも 100%にならない場合がある）。

⁶⁾ 「血圧」・「脂質」・「血糖」の 1 ないし複数の検査値が保健指導基準値以上の者。

⁷⁾ 「血圧」・「脂質」・「血糖」の 1 ないし複数の検査値が受診勧奨基準値以上の者。

(総括表)

		合計	被保険者	被扶養者	
特定健診	実施率	80.3%	90.5%	47.5%	
特定保健指導	実施率	33.2%	34.1%	18.2%	
	(積極的支援レベル)	29.9%	30.4%	14.1%	
	(動機付け支援レベル)	37.3%	39.1%	20.0%	
メタボリック シンドローム	該当者	14.8%	16.5%	4.8%	
	予備群	12.7%	14.0%	4.6%	
特定健診レベル判定分布 (保健指導階層化)	<肥満> 腹囲判定 基準値以上 (39.4%)	基準範囲内	6.7%	7.0%	4.4%
		保健指導基準値以上	10.0%	11.0%	4.4%
		受診勧奨基準値以上	7.9%	8.7%	3.1%
		服薬者	14.8%	16.1%	7.0%
	<非肥満> 腹囲判定 基準値未満 (60.6%)	基準範囲内	29.8%	27.0%	46.7%
		保健指導基準値以上	14.5%	14.3%	15.4%
		受診勧奨基準値以上	6.7%	6.7%	6.6%
		服薬者	9.6%	9.2%	12.4%
	服薬	高血圧症	16.5%	17.4%	10.9%
		脂質異常症	12.1%	12.1%	11.8%
糖尿病		4.9%	5.3%	2.2%	